

第48回鹿児島県スポーツ少年団競技別交歓大会バレーボール大会 開催に向けてのガイドライン

1 大会期間

令和2年12月27日（日）

2 試合会場およびコート

- (1) 原則、1会場につき1コートまでの設営とする。（ただし、体育館の規模によって2コートもある ※ 4-2 3-2）
- (2) 日差しの影響がない場合は、原則カーテンを開けて試合を行い、換気を十分に行うこと。また、試合中の換気ができない場合は、セット間や試合間を利用して必ずカーテンを開けて換気すること。
- (3) 更衣室は更衣スペースにゆとりを持たせる工夫をし、更衣室も換気ができるようにすること。（一度の入室制限・チームの入れ替え 等）
また、更衣室の消毒は使用したチームが責任を持って行えるようにアルコール等の準備をしておくこと。
- (4) 冷水機等の貸し出しは体調不良を除き原則禁止とし、飲用水は各チームで準備すること。
- (5) 会場に使用や立ち入りを許可された場所以外の使用は一切禁止とする。

3 大会の参加について

- (1) 大会参加チームはこのガイドラインに則して大会に参加し、感染症対策事項や各会場のルールを遵守し、率先して協力すること。また、これを遵守できない場合は、参加の取り消しや途中退場などを求めることがある。
- (2) 各チームにおいて、大会参加についての保護者の同意を得ること。同意書の書式は各チーム任意としチーム代表が保管すること。
- (3) 大会当日（初日）に参加チームは受付時に別紙のチェックリストと入館者名簿（保護者用）大会本部に提出し、チームの体調状況を報告すること。
- (4) チームにコロナウイルス感染者・濃厚接触者が判明した場合の対応については、以下の状況で判断する。

選手・チームスタッフ個人への対応

<大会前>

- ① 大会前2週間以内に感染が判明した場合
「その後のPCR検査において陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ

- ア その期間の当該選手，チームスタッフの出場は認めない。
- イ エントリー選手の変更は，大会初日または復帰当日に行うことができる。

② 大会前に濃厚接触者と認定された場合

「PCR検査において陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ

- ア その期間の当該選手，チームスタッフの出場は認めない。
- イ エントリー選手の変更は，大会初日または復帰当日に行うことができる。

＜大会当日＞

③ 大会当日に発熱等の体調不良がみられる場合

- ア その日の大会参加は認めない。試合の観戦や応援も認めない。
- イ チームは保護者に連絡を取り帰宅させること。また，必要に応じて学校にも報告すること。

＜大会期間中＞

④ 大会期間中に感染や濃厚接触が確認された場合

上記①，②を適用する。

※ 該当チームは，本部長に確実に連絡すること。

本部長は，保健所に報告し指示をあおぐ。また，会場や対戦相手にも情報を共有しその後の対応について，チーム責任者と協議し，対応の決定を行うこと。

＜大会後＞

⑤ 大会後に感染が判明した場合

- ア 症状発現の前後2日間が最も感染させやすい時期という報告から，大会後においても感染が判明した場合は，該当チームはスポーツ少年団本部に確実に連絡すること。
- イ 本部長は，保健所に報告し指示をあおぐ。また，会場や対戦相手にも情報を共有し，チーム責任者は，学校に相談しその後の対応を協議すること。

チームへの対応

＜上記の「個人への対応」の全対応項目と合わせた「チームへの対応」＞

上記 ①，②を適用する。

＜関係学校が臨時休校や学級閉鎖等の措置をとっている場合＞

- ⑥ 臨時休校が大会期間中にかかる場合は，該当校の選手は参加不可とする。
学校の一部が休校の場合（学級閉鎖・学年閉鎖等）は，大会への参加は保健所の判断に従うこと。

（特に，感染拡大防止の観点で判断すること。）

＜インフルエンザやその他学校保健安全法等に定められた感染症について＞

- ⑦ 施行規則に則った出席停止期間を適用し，エントリー選手の変更は従来通りとし特例措置は行わない。

4 試合運営について

(1) 試合会場の設定 (※原則1会場につき1または2コートの設営とする。)

- ① 会場は、5チームで1コートを基本とする。設定時間およびチームが会場に入る時間等を工夫し、密集を防ぐ手だてを行う。

(2) 試合時間の設定

＜全試合共通＞

- ① 各セット間は、換気および給水を十分に行う。
- ② 試合間は15分とする。アップの時間を含めて最大30分まで設定できることとする。

＜予選1コート5チームでの試合運営＞

- ① 試合設定時間（プロトコール時間）を設けるが、前の試合が長引いた場合は試合間を15分空ける。

第1試合 9：30（会場入り 8：45）

第2試合 11：00（会場入り 10：15）

第3試合 12：30（予定）

第4試合 14：00（予定）

第5試合 15：30（予定）

5 応援・観戦について

- (1) 応援・観戦は12名（保護者）までとする。
- (2) 応援方法は拍手のみとし、声援・鳴り物等は禁止とする。

6 全体注意事項

(1) マスクの着用

- ① 試合中以外はマスクの着用を確実にすること。
- ② アップゾーンの選手はマスクを着用すること。ただし、適切な距離が確保できる場合はその限りではない。
- ③ ベンチに座るスタッフ・選手は適切な距離を確保すること。
- ④ マスクは透明の袋等に一人ごと入れ、誰のものかわかるよう保管すること。
- ⑤ 観戦者やチームの待機時にもマスクを着用すること。

(2) チームは消毒液（アルコール等）を準備し、入場の際や試合終了後などの使用場所を消毒すること。

第48回鹿児島県スポーツ少年団競技別交歓大会バレーボール大会における 新型コロナウイルス感染防止対策について

鹿児島県小学生バレーボール連盟

1 基本的な考え方

- (1) チーム代表（監督）は別表チェックシート（選手分）を受付時に本部に提出する。チームは事前に本部が準備するIDカードを入力、印刷し、大会期間中使用する。カード入れ等はチームで準備すること。選手の検温は自宅またはチームで済ませてくることとし、体育館では行わない。
- (2) 監督・コーチ・選手等は、前試合の選手等が完全にフロアから退場した後に次の試合の監督・コーチ・選手等が入場する。
- (3) チーム代表（監督）は別表入館者名簿に観戦者の氏名等を記入し、受付時に本部に提出する。
観戦者の検温は事前に2週間分行い、チームで管理しておくこと。
なお、(1)と同様に保護者等についても、IDカードを使用する。チームで作成する。
各チーム応援の人数制限は12名（保護者）以内とする。
- (4) 一般の観客は会場内へはいれない。IDカード保持者のみの入場。
- (5) 総務や競技などの役員もチェックシートを持参すること。
大会役員についても、全員IDカードを使用する。
- (6) 会場の面数
 - ① 女子 2面 牧園アリーナ
 - ② 男子 2面 宮之城体育館
 - ③ 混合 2面 横川体育館

2 具体的な対策

- (1) 検温表、保護者等の名簿、IDカードなどをHP及びMRS一斉送信する。
- (2) 競技・総務委員の配置の工夫
- (3) 各会場における控え場所の設定
- (4) HPやMRS等を活用した感染症対策の周知徹底